

# 団体連絡会開催報告

(社)日本建材・住宅設備産業協会



平成 19 年 3 月 16 日(金) 当協会会議室において団体連絡会が開催され、計 32 の団体会員（講師・関係者含め 39 名）が出席した。

まず、富田専務理事より、2 月 28 日に開催された景観協及び建産協臨時総会の決議事項(景観協の解散、景観協事業の建産協への統合、建産協の今後の役割、会費規程の見直し)について説明・報告があった。

続いて、同じく専務理事より経済財政諮問会議資料に基づき「IT を活用した生産性の向上について」説明がなされた。この中で、世界に先駆けた経済社会インフラとしての電子タグ・電子商取引基盤の整備に関し、先行的な取り組み推進分野の一つに建材・住宅設備産業が挙げられていることから、建産協として、今後電子タグを中心とした IT 技術の活用をどのように進めていかなければならないかの検討を開始する必要性が生じてきているなど、最新情報について説明があった。

その後、次の 2 件について特別講演があった。



「バリアフリー新法の概要」  
講師：国土交通省  
総合政策局 政策課  
小野田吉純 課長補佐



「建材 JIS 規格における難燃性試験について」  
講師：経済産業省  
産業技術環境局産業基盤標準化推進室  
津金秀幸 室長補佐  
富永和也 土木・建築一係長

続いて団体会員からは次の内容で報告があった。

「住宅の開口部断熱化促進についての要望」(板硝子協会 専務理事 池貝晃一氏)

「PVC news」(塩ビ工業・環境協会 環境・広報部 部長 梶ヶ野彰氏)  
意見・要望 (日本繊維板工業会 事務局長 涌田良一氏)



池貝晃一氏



梶ヶ野彰氏



涌田良一氏

最後に事務局より KISS 活動、流通・物流効率化システム開発調査結果(概要)、部位別性能評価の標準化に関する FS 調査結果(概要)についてそれぞれ報告がなされた。

当協会には現在、団体正会員 51、団体賛助会員 21 が所属しており、その傘下企業及び関連企業を数えると、非常に多くの数となる。今後も、この場を団体相互並びに、傘下企業及び関連企業へのアナウンスの場として会員には積極的に活用いただきたい。

【今後の団体連絡会の予定】

平成 19 年度 第 1 回開催	平成 19 年	6 月 22 日(金)	14:00 ~ 17:00	建産協 A/B 会議室
” 第 2 回開催	平成 19 年	9 月 21 日(金)	14:00 ~ 17:00	(会場未定)
” 第 3 回開催	平成 19 年	12 月 21 日(金)	14:00 ~ 17:00	( “ )
” 第 4 回開催	平成 20 年	3 月 19 日(水)	14:00 ~ 17:00	( “ )